

科目名	国語Ⅱ Japanese II			担当教員	坂本 具償		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	14120012	単位区分	履修単位
学習目標	1. 現代文や古典の読解を通して、他人の物の見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
進め方	講義形式を基本とする。予習・復習に努めてほしい。また、意見を書いたり発表したりしてもらうこともある。原則として週に1回漢字小テストを実施する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	※全体ガイダンス(1) 1. 随想と小説(13) (1) 評論 ミロのヴィーナス(清岡卓行) (2) 小説 山月記(中島敦)			<ul style="list-style-type: none"> 筆者の着眼点のおもしろさを捉え、論旨をまとめることができる。(「ミロのヴィーナス」) 文中の表現をたどりながら、主人公李徴が、なぜ虎となったのかをまとめることができる。(「山月記」) 学習・教育目標：(A)			
	[前期中間試験](2)						
	※試験解説(1) 2. 表現(13) (1) 国語表現の実践 ア. 敬語 イ. 文の乱れ ウ. 明快な表現 エ. 文を短く オ. 文体を統一する			<ul style="list-style-type: none"> 正しい日本語で表現するための基礎的事項を理解する。 学習・教育目標：(D)			
	前期末試験						
	※試験解説(1) 3. 評論(13) (1) 現実と仮想(茂木健一郎) (2) 環境問題と科学(村上陽一郎)			<ul style="list-style-type: none"> 筆者は「現実」と「仮想」をどのようなものと捉えているかを読み取り、論旨をまとめることができる。(「現実と仮想」) 筆者は「科学」と「環境問題」との関わりをどのように捉えているかを読み取り、論旨をまとめることができる。(「環境問題と科学」) 学習・教育目標：(A)			
	[後期中間試験](2)						
※試験解説(1) 4. 漢文(13) (1) 機知と笑い 「此必苦李」「買履忘度」「畏饅頭」 「江南橋為江北枳」 (2) 文を味わう 「桃花源記」			<ul style="list-style-type: none"> 訓読の基本事項を理解する。(機知と笑い) 「桃花源」の村や人々がどのように描かれているか捉えることができる。(桃花源記) 学習・教育目標：(A)				
後期末試験							
試験返却(1)							
評価方法	1. 評価の内訳：漢字小テストの成績を10%、提出物を15%、定期試験を75%とする。 2. 学習項目ごとの全体評価への重みは、1～4のそれぞれについて、各25%とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	国語Ⅰ(1年)→国語Ⅱ(2年)→国語Ⅲ(3年)→文学特論Ⅰ(4年)→古典文学(専攻科2年)						
教材	教科書：精選現代文B 東京書籍 三角洋一他編 問題集：精選現代文B課題ノート 東京書籍 東京書籍編集部 教科書：新編古典B 教育出版 影山輝國他編 漢字：級別漢字学習4級～2級 東京法令出版 赤羽靖他 表現：基礎からの国語表現の実践 京都書房 樺島忠夫・佐竹秀雄共著 辞書：電子辞書等(国語辞典 古語辞典 漢和辞典)						
備考	※単位追認試験、再試験は適切な時期に実施する。						